

## 奈良県行政経営マネジメントプログラムの平成26年度取組状況について

平成 27年 9月  
総務部行政経営課

奈良県では「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」政策の実現のため、あらゆる経営資源を活用するとともに、マネジメントの考え方を全面的に展開する「奈良県行政経営マネジメントプログラム」(平成26年度から28年度まで3年間)を策定し実行しています。

平成26年度の取組状況を取りまとめましたので公表します。

### 【取組状況】 概ね年度計画に沿って各取組が実施されている

年度計画を実施	年度計画の一部を実施	年度計画を実施せず
89 ( 92%)	7 ( 8 %)	0 ( 0 %)

現在96プログラム

### 【年度計画を実施 主な取組事例】

#### ◇「奈良モデル」の実現

- ・「奈良モデル検討会」の実施
- ・作業部会を設置し、具体的な検討を実施(6作業部会)  
水道運営の連携、市町村と連携したエネルギー政策の推進、  
市町村国民健康保険のあり方、特別保育の市町村間連携、  
市町村管理の道路施設補修工事の支援、南和地域における一次救急医療体制の確保

#### ※「奈良モデル」の成果

- ・37市町村による消防の広域化の実現
- ・南和地域の救急医療提供体制の再構築
- ・道路施設の点検、修繕計画の策定業務を県が市町村から受託
- ・6市とまちづくり連携協定を締結 など

#### ◇県債(通常債)発行額の抑制

- ・投資的経費に充当する通常債については、公共事業の選択と集中の徹底などにより発行を抑制。
- ・県債を発行する際には、国の財源措置を見極め、財源的に有利な県債を活用。
- ・交付税措置のない県債残高の県税収入に対する割合  
H25年6月補正予算後 4倍 → H26年度 3.8倍

#### ◇庁舎系施設の再配置

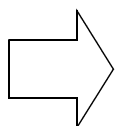
- ・旧耳成高校を改修し、橿原総合庁舎として活用
- ・庁舎を屋上庭園として整備し、一般公開。

#### ◇アンケート、協議会等による県民意見の分析と反映

- ・県民アンケート調査を実施(郵送:年1回、Web:年12回)
- ・住民の身近な地域課題の解決につなげる地域フォーラムを開催
- ・奈良県総合医療センター跡地の活用について地元自治会、市等と協議会を開催
- ・奈良県環境審議会、奈良県エネルギービジョン推進協議会、奈良県経済産業雇用振興会議等の有識者会議を開催

## 【年度計画の一部実施の理由と対応】

- ◇奈良県西和医療センターの移転整備
  - <理由>新病院の移転場所にかかる調査・交渉に時間を要した。
  - <対応>移転場所を早期に確定し、基本計画策定に向けて検討を行う。
  
- ◇国庫支出金等の活用
  - <理由>分散型エネルギーインフラ推進事業について、採択されなかったため。
  - <対応>国の補助事業を検討し、適宜、補助申請を行う。
  
- ◇公共工事におけるコスト縮減の推進
  - <理由>建設資材や人件費の高騰により入札不落が発生したため対応が必要となり、コスト縮減とならなかった。
  - <対応>社会環境の実態に則した適正な単価設定を行う。
  
- ◇未利用資産の活用
  - <理由>売却予定地の境界確定の協議等に時間を要したため。
  - <対応>境界確定の協議等の手続きを早急に進め、準備が整ったものから、売却等を行う。
  
- ◇民俗博物館(公の施設等改革の推進)
  - <理由>施設の役割や運営のあり方を検討する前提として、収集した資料の整理方針の調整に時間を要したため。
  - <対応>未整理資料の整理作業を進めながら、平成27年度に資料の整理方針及び博物館の運営のあり方等について運営協議会を活用し検討していく。
  
- ◇公共交通の総合的かつ計画的な施策の推進
  - <理由>公共交通基本計画の策定にあたっては、まちづくり計画や道路計画等との接続性を考えると共に、人の移動から物の移動への転換等、ライフスタイルの変化を見据えるために関係市町村等との議論に時間を要したため。
  - <対応>奈良県地域交通改善協議会等を活用しながら、まちづくりと連携した公共交通のあり方を検討し、平成27年度内の計画策定を目指す。
  
- ◇道路施設の効率的な維持管理の推進
  - <理由>関係機関との協議、工法検討等に時間を要したため、「奈良県橋梁長寿命化修繕計画」に基づく橋梁補修工事を平成26年度までに完了できなかった。また、調査の過程で1橋の架け替えが必要と判明した。
  - <対応>平成27年度中に補修工事の完了を目指す。なお、調査の結果架け替えが必要と判明した1橋も、早期に対応していく。



今後もプログラムに記載した取組内容の着実な推進に努めます